

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	P.P.P.プラットフォーム！玉島		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 1日		～ 令和7年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35名	(回答者数) 27名
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 1日		～ 令和7年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	家族とコミュニケーションを取り、ご本人だけでなく家庭全体としての困り感、相談として承っている。	ご家族が送迎に来られる際、当日の様子を丁寧に伝える。必要に応じて動画を撮影し共有することもある。電話連絡などによる相談をこまめに実施する。また、ご希望のご家庭には月1回程度家庭での姿を電話連絡にて共有している。	相談をしてくださるご家庭に偏りがある。特に、フルタイムでお仕事をされているご家族は相談したくても出来ない、といったこともある。土曜日も放課後等デイサービスの開所日であれば職員が在籍していることを共有し、平日以外も相談受付が可能であることをお知らせする。
2	送迎を利用されている方が多く、直接のやり取りが出来ないご家庭に対し、連絡帳の内容を充実させることで情報共有している。	個別課題、活動の様子など項目ごとにご本人の様子を詳細に記録している。必要な方は動画撮影し、懇談や個別面談の場面で見ていただいている。	文章での情報量が多いため、当日の様子など詳細を知っていただくため、デジタルツールの導入、活用を検討する。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	物の入れ間違いが起こるなど、人為的ミスが起こりやすい。	職員ごとに連絡帳の記入速度などに差があり、時間が差し迫ると慌てることで入れ間違えてしまう。	時間に余裕を持ったスケジュールを設定する。 職員ごとの記録速度に合わせて各職員の動きを調整する。 その場で即時返信が出来ない内容は電話連絡などで補う。
2	地域交流、地域への働きかけが少ない。	地域との交流場面や地域へのはたらきかけについて、どのような手順をふむか分からない。	他事業所や他法人が実施している地域交流や地域へのはたらきかけについて情報収集する。 実施可能なものから部分的に実施していく。
3	空間の関係で個別スペースが少ない。	職員ごとに個別スペースの必要性や望ましい形に差異がある。	職員間の個別スペースに対するイメージ、必要性のすり合わせを行う。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	P.P.P.プラットフォーム！玉島					公表日	令和7年 3月 14日	
					利用児童数	令和7年 1月 31日 回収数 27/35		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23	2	0	2			
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	25	0	0	2	当日の子ども的人数がわからない。	一日10名のお子さんが来所されています。概ね5人ずつです。職員は原則4名配置しております。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22	1	1	3	部屋が分かれていて気持ちの切り替えがしやすいそう。	部屋ごとに役割をもって活用しております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	24	1	0	2			
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	25	2	0	0	子どもの特性をよく見て支援している。/個別に対応してくれている。		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	25	2	0	0			
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	26	1	0	0	しっかり話を聞いてくださっています。	私たちにご相談いただき、ありがとうございます。お話を時間を頂けてありがとうございます。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25	1	0	1			
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26	1	0	0			
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25	1	0	1	毎月の予定が様々で子どもも楽しそうにしている。		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	17	1	1	8			
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27	0	0	0	わからないことはありませんでした。		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	26	1	0	0			
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	25	1	0	1	入ったばかりなのでわからない。/茶話会もあり、いつも貴重な機会として参加させていただいている。		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	27	0	0	0	園、家庭とよくコミュニケーションをとってきている。/紙面（連絡帳）にて毎回教えていただいている。		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	27	0	0	0	定期的に懇談がある。		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	26	1	0	0	親の事を本当に気にかけてくれていると感じる。		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16	5	0	6	兄妹児の交流があるかはわからない。あつたら良いと思う。/親向けの支援はある。	兄妹児交流について、ご希望があると知れて良かったです。参考にさせていただきます。	
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	0	0	0	相談した際、色々調べて教えてくれた。			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	1	0	0	伝達は毎回ありとても丁寧だと思う。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	1	0	4		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16	0	2	1	他の子の連絡帳が入れ間違えている。	申し訳ありません。昨年度も同一のご指摘を頂戴し、書式を変更いたしました。連絡帳の入れ間違いが起こりやすい時間帯が決まっているため、その時間の職員の動きを見直させていただきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	1	0	5	入ったばかりなのでわからない。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12	1	1	5	入ったばかりなので分からない。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17	1	1	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	2	0	0		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19	0	0	0	毎回楽しみにしている。自分の居場所だと感じている様子。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19	0	0	0	とても楽しみにしています。/P.P.P.に行きたいとよく言っています。/楽しく通っています。/「やったー」と言って	
	29	事業所の支援に満足していますか。	19	0	0	0	P.P.P.にしてよかったと親子ともに大満足しています。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		P.P.P.プラットフォーム!玉島		公表日		令和7年 3月 14日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	自由遊びの空間、絵本を読む部屋、個人で遊ぶ空間などもっと作ってきたい。	自由遊びの空間、絵本を読む部屋、個人で遊ぶ空間などもっと作ってきたい。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	個別の空間が作れていない。	個別の空間が作れていない。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	2	もう少し丁寧に玩具消毒をしていきたい。/ 修繕が必要な箇所がある。/ 玩具の置き場所について落下の危険がある箇所がある。	もう少し丁寧に玩具消毒をしていきたい。/ 修繕が必要な箇所がある。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1			
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	1			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	法人全体で実施している。	法人全体で実施している。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	1			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	1	担当児童以外の計画を把握できていない時がある。	担当児童以外の計画を把握できていない時がある。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	どのように立案しているか知らない。	勤務時間の都合上、どのように立案しているか知らない。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0			

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	2	分からない。/週の活動の把握、伝達が職員ごとにまちまちなことがある。	分からない。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	今年から実施している。一人で気づかないことが気付けるようになった。	今年から実施している。一人で気づかないことが気付けるようになった。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1	分からない。	分からない。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0		
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4	2		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	4		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	連絡帳にて行っている。必要な方は個別の電話連絡をしている。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2		
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0		

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	1		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	0		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	1		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	4		
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	2	
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	2		
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	一覧にしている。	
48		食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	医師の指示書は受けとれていない。知らずに出したことがある。	重篤なアレルギーの有無は利用契約前後に確認している。必要に応じて医師の指示書の提出を求める。
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	2		
50		こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1		
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
52		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0			

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	P.P.P.プラットフォーム！玉島		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 1日		～ 令和7年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 1日		～ 令和7年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 28日		

分

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	社会参加や自立に向けた活動プログラムが毎月設定できていること。	一年を通して活動を設定している。室内での活動にとどまらず、公共交通機関を使う、お店で商品を選んで自分で計算して買う、小グループで決まった時間にエリアを回るなどの機会を設定し、地域参加における具体的な経験を目的とした活動を提供している。	決まった場所、活動になりやすい傾向があるため、時間配分や予算など調整し、活動の幅を広げる。店舗や公共物での地域交流だけでなく、より地域に根付いた交流（そこにしか無いお店、そこでしか会えない人など）を目的とした活動を視野に入れて計画する。
2	家族とコミュニケーションを取り、ご本人だけでなく家庭全体としての困り感、相談として承っている。	ご家族が送迎に来られる際、当日の様子を丁寧に伝える。必要に応じて動画を撮影し共有することもある。電話連絡などによる相談をこまめに実施する。また、ご希望のご家庭には月1回程度家庭での姿を電話連絡にて共有している。	きょうだい児のいらっしゃる家庭では送迎時のやりとりに時間が確保できなかったり、仕事の関係で祖父母の送迎になるとすべてを伝えきれなかったりする。連絡帳でのやり取りにとどめず、こちらから当日の良かった姿を電話などで連絡して、事業所でのお子さんの姿をより具体的にイメージしていただけるよう努める。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流、地域への働きかけが少ない。	地域との交流場面や地域へのはたらきかけについて、どのような手順をふむかが分からないため。	他事業所や他法人が実施している地域交流や地域へのはたらきかけについて情報収集する。 実施可能なものから部分的に実施していく。
2	月の利用回数が平均2回であり、個別支援計画の内容によっては未実施のまま終わる項目がある。	より多くのお子さんに療育を利用していただくため、隔週での利用としているため。	隔週での利用ではあるが、学校行事や家庭の都合でお休みされることもある。可能な範囲で利用の振替を取るとともに、目標設定を利用回数にそぐった現実的なものに絞り、事業所だから出来ること、学校や家庭での役割などを細分化して連携された支援に繋げる。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 P.P.P.プラットフォーム！玉島

公表日 令和7年 3月 14日

利用児童数 令和7年2月28日 19名

回収数 13名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	1	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	13	0	0	0		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	2	0	2		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11	0	0	2		
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	0	0	0	通っているうちに、子どもの苦手なことが少しずつ出来るようになったと思います。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12	0	0	1		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	13	0	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11	0	0	2		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	0	0	0	保護者の交流はあるが、兄弟児への支援は無いように思う。交流の機会があれば嬉しいです。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	10	1	1	1		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12	0	0	1		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13	0	0	0	面談の際に説明してもらっています。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	1	0	2		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	13	0	0	0	送り迎えの時に話が出来ています。	今後も、送迎時のやり取りの場を貴重な情報共有の機会として大切にさせていただきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	0	0	0		
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	2	0	1			

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	0	0	0		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	7	1	0	2	見ていない。	自己評価の結果は法人HPにて掲載済みで、事業所だよりにて周知させていただいております。ご希望の方は事業所内で閲覧できるように準備いたします。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5	2	0	3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	2	0	2		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5	3	0	2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	0	0	1		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	9	1	0	0	知っている職員が多いので、安心して いるみたいです。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8	2	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	10	0	0	0	子どもが楽しめる支援内容を計画して れています。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		P.P.P.プラットフォーム！玉島		公表日		令和7年 3月 14日	
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		6	0
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		5	1			
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		3	2	個別スケジュールの提示、イラストカードの使用などで特性対応を行っている。	個別の空間が作りにくい。階段が急なのでバリアフリーではない。	
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		4	1		修繕が必要な箇所がある	
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		6	0			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。		5	1		偏っている
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		5	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		6	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4	1		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		5	0		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		5	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。		5	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		6	0	個別支援計画作成時、全体で必ず閲覧している。また、個別支援計画に沿った支援の振り返りを毎日行っている。	全利用児の個別支援計画の記憶は出来ていない。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		5	0	ご家族と相談のうえ、必要に応じて計画や目標の見直しを行っている。	原則出来ているが、利用回数によっては未実施の計画項目がある。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		5	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		5	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。		5	0		

× 援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0	一年を通じた活動計画の中に取り入れている。	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	自己選択・自己決定する場面を具体的に設定している。(例：買い物活動、制作のパーツ選び、お店屋さんの役割決めなど)		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	学校、ご家庭との調整の元、1ヶ月に1回、学期ごとに1回、半年に1回などのペースで学校と電話連絡など行うケースが多い。	しているが偏りがある
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	継続利用の児が多く、概ね実施出来ている	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	1	三年生の終了時、対象児の中高校生あたりまでの大まかな成長目標やその手立ての方向性を解説しているケースがある。	三年生で利用が終了するため卒業後に引き継ぎにくい。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2		未実施。必要な手順が分からない。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	2		同上
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	2	1		参加しているか分からない。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1	保護者茶話会、親子イベントにて実施している。	
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約時に説明している。		
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0			

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	1	保護者茶話会、親子イベントにて、保護者交流や意見交換など実施している。	きょうだい児の交流は実施できていない。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4	1	年4回の事業所だよりを発行している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2		招待していない
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	3		策定は出来ているが周知は出来ていない
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0	「緊急時の情報提供書」を毎年4月に更新していただいている。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1	食物ではないが、虫の重篤なアレルギーを持つ児について、エピペンの持参を依頼し指示書による説明を受けている。	家庭からの自己申告によるのみ。指示書による対応は出来ていない。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	毎月1回人権研修を実施している。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0			